

## 令和7年7月定例記者会見

令和7年7月1日（火）午前11時00分～

### <主な発表項目>

#### ○パイロット・オフィスの実施について

新庁舎の整備に向けたオフィス改革の一環として、財政課において『パイロット・オフィス』を実施する。

特に、DXを意識するとともに今後の働き方を新庁舎の設計に生かすため、財政課において実証実験を行い、ペーパーレスを基本とした業務形態や、フリーアドレスによる職場環境などについて職員の理解を深めていく。

実施内容としては、

- ① 書架の削減
  - ② 事務用品の共用化
  - ③ 容易なレイアウト変更
  - ④ 床材の更新
- を実施する。

この取組みにより、新たな働き方を全職員で理解して、新庁舎における業務に向け、今できることから実践できればと考えている。

#### ○第37回B&Gマリーナフェスティバルについて

7月21日（祝・月）午前9時から砺波市上和田緑地・マリーナで開催される。

水に親しむイベントであり、大変好評である。カヌー、ヨットなど、水上での搭乗体験のほか、陸上でも多彩な体験コーナーが設けてある。

今回、新たに整備したSUP（サップ）体験を行う。

熱中症対策として、スポットクーラーを設置するほか、開会式をなくし開始時刻を早めるなど対策している。

連携会場の「せんだんのHILL」にて直売コーナー・カフェも実施する。

#### ○埋蔵文化財センターオープンデー2025について

7月26日（土）・27日（日）の2日間、埋蔵文化財センターで開催される。

2015年に埋蔵文化財センターしるしが開館してから今年で10年目の開催であり、古代の体験を通して砺波市の歴史や埋蔵文化財について、夏休み中の小学生の親子のみなさんに知っていただきたい。

まが玉づくり、組みひも、ミニチュア縄文土器づくりが体験できる。

昨年度に作成した「埋蔵文化財発掘キット」で、砺波市から出土した遺物のフィギュアの発掘体験ができる。ぜひ、親子で参加していただきたい。